

2021年1月15日

各位

会 社 名 株 式 会 社 マ ル カ 代表者名 代表取締役社長 竹下 敏章 (コード番号 7594 東証第一部) 問合せ先 執行役員管理本部長 嶋林 直人 (TEL 06-6450-6823)

剰余金の配当(減配)に関するお知らせ

当社は、2021年1月15日開催の取締役会において、下記のとおり、2020年11月30日を 基準日とする剰余金の配当の議案を2021年2月25日開催予定の当社第74回定時株主総会に 付議することについて決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 配当の内容

	決定額	直近の配当予想 (2020年1月15日公表)	前期実績
基 準 日	2020年11月30日	2020年11月30日	2019年11月30日
1株当たりの配当金	20円00銭	28円00銭	28円00銭
配当金の総額	169,610 千円	_	240,882 千円
効 力 発 生 日	2021年2月26日	_	2020年2月27日
配 当 原 資	利益剰余金	_	利益剰余金

2. 理由

当社は、財務体質の強化と将来に向けての成長戦略や設備投資のために必要な内部留保 を維持することを考慮しながら継続的かつ安定的な配当を実施することを基本方針として おり、「25%~35%」という配当性向目標を掲げております。

しかしながら、2020年7月3日公表の「2020年11月第2四半期累計期間の業績予想と実績値との差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」にて、親会社株主に帰属する当期純利益に関して下方修正を行いましたことに加え、その後も収束の見通せない新型コロナウィルス感染症の蔓延によって世界経済が大きく影響を受けているのと同様、当社におい

ても今後の連結業績が大幅に悪化する可能性が否めません。斯かる環境下の現時点において、不測の事態が発生した場合の経営及び雇用の安定化に備えるべく手元資金を確保することが株主全体の利益・価値につながるものと信じ、誠に遺憾ではございますが、2020 年11月期の期末配当金を、現行予想の「28円00銭」から8円減じて「20円00銭」とすることを2021年2月25日開催予定の第74回定時株主総会に付議することを決議いたしました。

(参考) 年間配当の内訳

	1株当たり配当金(円)		
基準日	第2四半期末	期末	年間
当期予想	24円00銭	20円00銭	44円00銭
前期実績 (2019年11月期)	24円00銭	28円00銭	52円00銭

以上